

第18・19回 10万人会議

一人ひとりが「横丁」づくりに参加しよう

第18回10万人会議

9/21 参加者104人
テーマ

①17回の10万人会議の積み重ねとしての「南生協よってって横丁」を確認する。

②地域、事業所での「より1000運動」を促進を図る。

名古屋市でのプレゼンテーション、決定に至る経過について報告の後、グループ討論では、ひとりひとりが「横丁」づく

りにどのように参加して

いくかが話し合われました。「横丁」を友人に語る、宣伝文句を考える、チラシを貼るなどアイデアが出されました。

第19回10万人会議

10/19 参加者147人
テーマ「南生協よってって横丁」の進捗と意義について確認

5つのプロジェクトチームから進捗報告があり、「多世代まざり合いのまちづくり」「切れ目のない医療・介護

・福祉サービスとくらしづくり」「生きがいの創造」と

いう横丁の基本方針をあらためて確認しました。後半は「わたしの横丁活用法、活用法」について全体での意見交換しました。「酒以外楽しみがないまま亡くなった父親の介護

次回10万人会議のご案内

- *日時：11月16日(土)
14:00~16:30
- *場所：コープ健診フィットネスセンター3階

は、本人も家族も辛かった。もし横丁に関わってまざりあっていたら、もしかしたら生きがいを見出していたかも。「親子カフェなど子どもと一緒に行きたくなる。そんな馴染みのある『横丁』に自分の親が住んだら、孫である子どもも施設と違い喜んで尋ねていく」「男性の高齢者を引っ張り出すために『工房』をどう活かそうか考えている」「3〜7階に住んでいると地域とのふれあいがあるのいてしまいがちになる。『おしかけ隊』おはなし隊』のボランティアも大事」など具体的な活用法について交流が生まれました。

